

【態度目標】しゃべる、質問する、説明する、動く、協力する、貢献する

【内容目標】「1次方程式のとき」、「2次方程式のとき」で解き方を区別しよう

例題 1 + a) 次の方程式を解け。【指数方程式】

(1) $2^x = 4096$

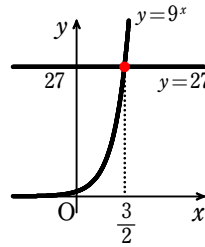
(2) $9^x = 27$

(3) $9^x = 3^{x+1}$

解答

(1) $2^x = 2^{12}$
 $x = 12$

(2) $3^{2x} = 3^3$
 $2x = 3$
 $x = \frac{3}{2}$



(3) $9^x = 3^{x+1}$
 $(3^2)^x = 3^{x+1}$
 $3^{2x} = 3^{x+1}$
 $2x = x + 1$ より
 $\therefore x = 1$

●方程式のポイント

- ・まずは底をそろえて $\bigcirc^\Delta = \bigcirc^\square$ の形に
- ・後は指数に注目して $\Delta = \square$ の方程式に

応用例題 1) 次の方程式を解け。

(1) $4^x - 2^{x+1} - 8 = 0$

(ア) $2^x = t$ において得られる t の方程式を作れ。(イ) 与えられた x の方程式を解け。

解答 (ア) 方程式を変形すると

$(2^x)^2 - 2 \cdot 2^x - 8 = 0$

$2^x = t$ とおくと $t > 0$ であり、

方程式は

$t^2 - 2t - 8 = 0$

$(t+2)(t-4) = 0$

$t > 0$ であるから $t = 4$

(イ) よって $2^x = 4$

すなわち $2^x = 2^2$

したがって $x = 2$

$4^x = (2^2)^x$
 $= 2^{2 \times x}$
 $= 2^{x \times 2}$
 $= (2^x)^2$

置き換えたら範囲の吟味

かけて 4, たして -3
になる 2 数は
+4 と -1

●ポイント

- ・置き換えて 2 次方程式とみて解く
- ・置き換えた場合は、置き換えた文字の範囲の吟味を

【態度目標】しゃべる、質問する、説明する、動く、協力する、貢献する

【内容目標】底が1より大きい小さいかで不等号の向きを判断して不等式を解こう

例題 1 + a) 次の不等式を解け。【指数不等式】

(1) $2^x \geq 134217728$ (2) $2^{x-1} \leq 8$ (3) $\left(\frac{1}{4}\right)^x > \left(\frac{1}{2}\right)^{x+1}$

(1) $2^x \geq 2^{27}$ (2) $2^{x-1} \leq 2^3$ (3) $\left(\frac{1}{2}\right)^{2x} > \left(\frac{1}{2}\right)^{x+1}$

底 2 は 底 2 は 1 より大きいから 底 $\frac{1}{2}$ は 1 より小さいから

1 より大きいから $x-1 \leq 3$ $2x < x+1$

$x \geq 27$ $\therefore x \leq 4$ $\therefore x < 1$

底が1より小さいときは
不等号反転

●不等式のポイント
 ・まずは底をそろえる! ⇒後は指数で不等式だが...
 「底が1より大きい」⇒大小(不等号)そのまま
 「底が1より小さい」⇒大小(不等号)反転
 ※底を必ず1より大きくしてしまうのも一つの手段

別解 $\frac{1}{4} = 2^{-2}, \frac{1}{2} = 2^{-1}$ より

$(2^{-2})^x > (2^{-1})^{x+1}$
 $2^{-2x} > 2^{-x-1}$

底 2 は 1 より大きいから

負の数を
掛けたり割ったりしたら
不等号反転

$-2x > -x-1$
 $-x > -1$
 $x < 1$

応用例題 1) (2) $9^x - 8 \cdot 3^x - 9 > 0$ を解け。

(ア) $3^x = t$ において得られる t の不等式を解け。(イ) 与えられた x の不等式を解け。

解答 (ア) 不等式を変形すると $(3^x)^2 - 8 \cdot 3^x - 9 > 0$

$3^x = t$ とおくと $t > 0$ であり、置き換えた範囲の吟味

不等式は $t^2 - 8t - 9 > 0$

$(t+1)(t-9) > 0$

$t+1 > 0$ であるから $t-9 > 0$

$\therefore t > 9$

$9^x = (3^2)^x$
 $= 3^{2 \times x}$
 $= 3^{x \times 2}$
 $= (3^x)^2$

$t < -1, 9 < t$
 $t > 0$ なので $t > 9$

2次不等式は...
 なら「ふくは内」
 2つの解の内側
 >なら
 2つの解の外側

(イ) $t = 3^x$ であり $t = 3^x > 0$ なので $3^x > 9$

$3^x > 3^2$

底 3 は 1 より大きいので

$x > 2$

●ポイント
 ・置き換えて2次不等式とみて解く……(ア)
 ・もとに戻したら底の大きさに注意して不等式を解く!……(イ)

補充問題) $a^{2x} = 3$ のとき, $\frac{a^{3x} + a^{-3x}}{a^x + a^{-x}}$ の値を求めよ。

解答)
$$\frac{a^{3x} + a^{-3x}}{a^x + a^{-x}} = \frac{(a^x)^3 + (a^{-x})^3}{a^x + a^{-x}}$$

$$= \frac{(a^x + a^{-x})\{(a^x)^2 - a^x \cdot a^{-x} + (a^{-x})^2\}}{a^x + a^{-x}}$$

$$= a^{2x} - 1 + \frac{1}{a^{2x}} = 3 - 1 + \frac{1}{3} = \frac{7}{3}$$

4STEP数学Ⅱ 例題 3 4) 連立方程式 $\begin{cases} 5^x - 5^y = 4 \cdot 5^2 \\ 5^{x+y} = 5^5 \end{cases}$ を解け。

指数が違つので別な文字でおく
→ 置き換えたら範囲の吟味

解答) $5^x = X, 5^y = Y$ とおくと $X > 0, Y > 0$

また, 連立方程式は
$$\begin{cases} X - Y = 4 \cdot 5^2 & \dots\dots ① \\ XY = 5^5 & \dots\dots ② \end{cases}$$

① から $Y = X - 4 \cdot 5^2 \dots\dots ③$

これを ② に代入して整理すると $X^2 - 4 \cdot 5^2 X - 5^5 = 0$

よって $(X + 5^2)(X - 5^3) = 0$

$X + 5^2 > 0$ であるから $X - 5^3 = 0$

ゆえに $X = 5^3$ すなわち $5^x = 5^3$ よって $x = 3$

③ から, $X = 5^3$ のとき $Y = 5^3 - 4 \cdot 5^2 = 5^2$ (これは $Y > 0$ を満たす)

すなわち $5^y = 5^2$ したがって $y = 2$

以上から $x = 3, y = 2$

和 $X + Y$ と積 $X \cdot Y$ なら
2次方程式を立てて解く流れも

1文字消去

例題)

(ア) $2^x - 2^{-x} = X$ とおくと、 $4^x + 4^{-x}$, $8^x - 8^{-x}$ をそれぞれ X で表せ。

(イ) (ア) の結果を利用して、方程式

$$(2^{3x+3} - 2^{-3x+3}) - 9(2^{2x+1} + 2^{-2x+1}) - 69(2^x - 2^{-x}) + 36 = 0$$

を満たす実数 x の値を求めよ。

【立命館大】

解答

対称式

(ア) $4^x + 4^{-x} = (2^x - 2^{-x})^2 + 2 = X^2 + 2$ ㊟

$$8^x - 8^{-x} = (2^x)^3 - (2^{-x})^3 = (2^x - 2^{-x})(4^x + 4^{-x} + 1) = X(X^2 + 2 + 1) = X^3 + 3X$$
 ㊟

(イ) $(2^{3x+3} - 2^{-3x+3}) - 9(2^{2x+1} + 2^{-2x+1}) - 69(2^x - 2^{-x}) + 36 = 0$ から

$$8(2^{3x} - 2^{-3x}) - 18(4^x + 4^{-x}) - 69(2^x - 2^{-x}) + 36 = 0$$

$$2^x - 2^{-x} = X \text{ とおくと, } \leftarrow$$

(1) により

$$8(X^3 + 3X) - 18(X^2 + 2) - 69X + 36 = 0 \text{ から}$$

$$8X^3 - 18X^2 - 45X = 0$$

$$\text{よって } X(2X + 3)(4X - 15) = 0$$

$$\text{ゆえに } X = 0, -\frac{3}{2}, \frac{15}{4}$$

[1] $X = 0$ のとき $2^x - 2^{-x} = 0$ から $2^{2x} - 1 = 0$

$$\therefore 2^{2x} = 1 = 2^0 \text{ よって } 2x = 0$$

$$\text{ゆえに } x = 0$$

[2] $X = -\frac{3}{2}$ のとき $2^x - 2^{-x} = -\frac{3}{2}$ から $2 \cdot 2^{2x} + 3 \cdot 2^x - 2 = 0$

$$\text{よって } (2^x + 2)(2 \cdot 2^x - 1) = 0 \quad 2^x + 2 > 0 \text{ であるから } 2^x = \frac{1}{2} = 2^{-1}$$

$$\text{ゆえに } x = -1$$

[3] $X = \frac{15}{4}$ のとき $2^x - 2^{-x} = \frac{15}{4}$ から $4 \cdot 2^{2x} - 15 \cdot 2^x - 4 = 0$

$$\text{よって } (2^x - 4)(4 \cdot 2^x + 1) = 0$$

$$4 \cdot 2^x + 1 > 0 \text{ であるから } 2^x = 4 = 2^2 \text{ ゆえに } x = 2$$

以上から $x = -1, 0, 2$ ㊟

